

中学校2年生 国語

仁和寺にある法師—「徒然草」から
(全4時間)

本スライド作成にあたって

古典文学(読むこと)の単元を構成するにあたり、次の点に留意して作成しました。

- 1 単元の始めに、初発の感想をアウトプットする学習活動を位置付けています。
ブレインストーミングで話し合う経験を重ねることで、初めて読む作品についても、読む視点を考え、進んで気付きを伝えようとする姿を期待しています。
また、「徒然草」の複数の話を読み比べることを通して、人物像に着目するなど、読む視点を明確にして自分の考えを形成する姿を目指します。
- 2 これまでの古典文学(読むこと)の学習に、ICTを活用する場面を位置付けました。
 - ・範読を聞いたり、朗読練習をしたりする活動・・・教科書のQRコード
 - ・地図や絵、本文、自分の経験をもとに話し合う(考える)活動・・・ロイロノート
 - ・資料動画・・・NHK for School など

(1時間目)

教材と出会う



【教科書】
158ページ～

ICT: 資料動画を見る

アウト
プット

初発の感想を話し合う



【ロイロノート】

兼好法師とは？

「徒然草」とは？

「石清水」とは？

「仁和寺にある法師」は、
どんな話か？

登場人物は？
主人公は？

ICT: ロイロノートで考えを共有する

家庭学習



ICT: 教科書のQRコードを
読み取って、範読を聞く



ICT: 朗読の練習をする

学習課題をつくる



法師は、どんな勘違いをしてしまったのだろうか。

「徒然草」に登場する人物は、どのような特徴があるだろうか。

評価の規準を知る

●学習の進め方

読みを深める・考えをもつ	見通しをもつ
④人物の特徴を捉えて論じた文章を書く。	①古典の文章を朗読してその表現に慣れる。 登場人物の行動に着目する。
③「徒然草」から自分が選んだ話を読み、登場人物の中から論じる人物を決める。	②「仁和寺にある法師」の本文を読み、登場人物の特徴を捉えて論じる。

●評価規準(例)

- 知識・技能
作品の特徴を生かして朗読することができ、作品に表現されているものの見方や考え方を理解している。
- 思考・判断・表現
登場人物の言動の意味を考えながら読み、自分の考えを広げたり深めたりしている。
- 主体的に学習に取り組む態度・感性, 思いやりなど
粘り強く、学習課題に沿って考えたことを説明している。

考えを広げ深める

(2~4時間目)

読みを深める・考えをもつ

- ③「徒然草」から自分が選んだ話を読み、登場人物の中から論じる人物を決める。
- ②「仁和寺にある法師」の本文を読み、登場人物の特徴を捉えて論じる。

法師は、どんな勘違いをしてしまったのだろうか。

情報の収集・精査

原文 図

自分の経験 作者の考え



【ロイロノート】

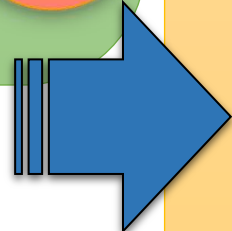
考えの形成

ICT: ロイロノートにある図や原文をもとに話し合う

まとめる

法師は、...勘違いをしてしまった。

アウトプット



読みを深める・考えをもつ

- ④人物の特徴を捉えて論じた文章を書く。

「徒然草」から自分が選んだ話を読む。(図書館利用)



「徒然草」に登場する人物は、どのような特徴があるだろうか。

情報の収集・精査

原文 図

自分の経験 作者の考え



【ロイロノート】

考えの形成

ICT: ロイロノートにある図や原文をもとに考える

まとめる

「徒然草」に登場する〇〇は、...

アウトプット

モデル文の構成を参考にして人物の特徴についてまとめる。

- (一)人物の特徴
- (二)文章から読み取れること
- (三)自分の考えや感想

原稿用紙2~3枚にまとめよう

家庭学習

考えの形成

振り返る

〔振り返り〕

- どんなことに気を付けて文章を朗読しましたか。
- 作者のものの見方や考え方について、感じたことをまとめましょう。
- 登場人物の言動の意味と自分の経験を関連させて、感じたことをまとめましょう。